

# 湯本幼児学園だより 1 月



箱根教育合言葉

～箱根を愛し、かしこく、やさしく、たくましく～



令和4年1月27日(木)

湯本幼児学園

新しい年が始まりました。今年は寅年。2022年の寅年は壬寅(みずのえとら)。厳しい冬を乗り越えて、新しい成長が始まる年だそうです。コロナ禍の色々で厳しい中、今年は気持ちも新たに何かを始めるといいかもしれませんね。年末年始の休み明け、友達と会えたことが嬉しくてにぎやかな声が鳴り響いていました。始業式は、各クラスで行いました。「なかよし組は、友達と力を合わせて、楽しいことを考える。」「きりん組は、どんな大きい組になりたいかみんなで考える。」「ぺんぎん組は、頭で考えて友達と元気いっぱい遊ぶ。」と約束しました。一人一人が自分のやりたいことを思う存分やりながら、認め合い、励まし合い、友達と一緒に楽しいと感じてほしいと思います。

お正月大会が延期になり、子ども達は、それぞれのクラスでこまが回せるように特訓中です。友達と教えあったり、回せたことを喜び合ったりとクラスみんなで意欲的に取り組んでいます。

3学期も就学、進級に向けて、職員一同気持ちも新たに子ども達と向き合い、健やかな成長の一助となれますよう関わっていききたいと思います。

本年もよろしくお祈りします。

「まん延防止重点措置」が適用されました。

1月に入り、オミクロン株に変異し、感染者が急上昇しています。箱根町でも、毎日感染者が確認されています。10歳未満の感染者も増えてきました。症状は、鼻水、咳、喉の痛み、発熱と風邪と変わりません。もし、そんな症状が出たら無理して登園せずに医療機関の受診をお願いします。ご家族の方に症状が出た場合も登園を控えてください。感染対策のため慎重な対応をお願いします。

子ども達は、園の生活でディスタンスを取りながらの関わりは難しいので、引き続き、手洗い、消毒、室内でのマスクの着用、給食時のパーテーション等で感染対策をしながら、できることを続けていきます。家庭でもお子さんの毎日の検温と体調管理をお願いします。また、十分な睡眠、バランスの取れた食事をして抵抗力を高めましょう。

子ども達の笑顔と元気を守るために

引き続きよろしくお祈りします。

## 楽しかったね!お別れ散歩

幼児クラスが、神明町公園までお散歩に行きました。いつも行き慣れている道ですが、大好きななかよし組と一緒に歩くと笑顔いっぱいのぺんぎん組。一緒に、ドッチビーやバナナ鬼などたくさん遊んで帰ってきました。なかよし組と遊べるのもあと少し、お別れ会やお散歩など一緒に活動できる日を作りながら湯本幼児学園の伝統を引き継いでいってほしいと思います。

## 雪が降ったよ

1月6日湯本で初雪が降りました。降り始めた時はまさかこんなに積もるとは思っていませんでしたが、あっという間に園庭や周りの樹木が白くなっていました。子ども達は大喜び「早く遊びたい」と言っていたのですが、吹雪いていたので降っている間は遊ばずに、次の日のお楽しみにしました。そして次の日、長靴、手袋など準備万端で楽しみました。おにぎり山が恰好のそり場になり段ボールをそりの代わりにして滑りました。大きな雪だるまを作ったり、雪合戦をしたりして雪遊びを満喫しました。湯本で雪遊びが出来るほど積もったのは何年ぶりでしょうか。また降るといいですね。



## もっと遊びたい

幼児クラスが散歩に行くと園庭を使っていない時間に乳児クラスの子も遊びました。それぞれ、自分の好きな所に行って思う存分遊びました。おにぎり山を登ったり、三輪車やストライダーに乗ったり、砂場で大きなスコップを使って山を作ったり、固定遊具の滑り台を楽しんだり元気いっぱいニコニコ笑顔で遊んでいました。そんな姿は、幼児クラスの遊んでいる様子から刺激を受けているようです。広い園庭で意気揚々と遊ぶこんな時間をこれからも大切にしていきたいです。



なかよし組が年明けに絵馬に願い事を書いて、なかよし神社を作り飾りました。一人一人思いを込めて描いた願い事です。職員室前のテラスに出してありましたが、ご覧いただけましたか



一貫教育、保護者アンケートのご協力ありがとうございました。結果については後日お知らせします。